

大通公園を望む窓辺から



常任理事 青木 秀俊

2023年の3月に勤務病院を退職するつもりでいたので、4月に子供たち2家族との少し長めの海外旅行を計画実行した。行き先はホテルの少し安価なタイムシェアーを予約できたオアフ島とマウイ島とした。航空券はJALマイレージを利用し、コロナ禍明け間もなくと円安の影響で、空港に降りても街中でも米国人とアジア系観光客で混雑していたがやはり日本人は少なく寂しかった。

娘の一人は、ホノルルに居住経験があったので行動プランのすべてを任せた。朝は起きたいときに起き、それからレンタカーで主に郊外をドライブしきれいな浜辺を見つけ泳いだり、乗馬等をして過ごした。とにかく物価は高く、ホテル駐車料金一日1万円には驚いた。食事は現地知人推奨のレストラン数か所訪れたのみで、後はホテルの部屋でテイクアウト食と簡単な調理をして、空港の免税店で仕入れた酒で夜遅くまで盛り上がった。

上の娘家族は仕事の都合により少し早く帰国し、残り2家族でマウイ島に移動した。ホテルはリゾート地区より離れた、コンドミニアムタイプでほとんどが家族連れであった。

レストランはバイキング形式の朝食のみで、我々はスーパーで材料を買い込み連夜のBBQとなり肉類は日本に劣らず美味であったが、食材費は大体日本の3~4倍であった。マウイ島に来たからにはゴルフでもしようかとなり、パブリックゴルフ場を紹介してもらった。地元のゴルファーがほとんどで、ハウスは古くこぢんまりしていたが練習場もあり、また芝の状態は良好で、なんと言っても料金は他のリゾートゴルフ場の四分の一以下であった。

あっという間に過ぎた滞在となったが、 その後の8月マウイ島大火災には大変驚いたとともに、亡くなられた方々のご冥福と 1日も早いマウイ島の復興を心より祈念いたします。



アイスホッケーと私

理事 沖 一郎

子供時代から苫小牧市で育ったためか得 意なスポーツはアイスホッケーです。

高校まで遊びでやっていました。大学に 入ると当然のように医学部アイスホッケー 部に入れられていました。当時は満州医大 の流れをくむ日本で一番早くできた大学の アイスホッケー部で、体育会に所属してい ました。全学とともに医学部リーグだけで なく、都連のリーグ戦にも参加しており、 一時は2部で中央大学、東洋大学などと戦 っていました。

今では考えられません。選手は僕以外はスケートの経験はなく、よちよち歩きが2年もすると僕がおいてかれる状態でした。リンクも使えるのは一般滑走が終わった夜中で、11時開始で3時終了です。試合も同様で11時開始で、観客の誰もいないリンクでリーグ戦をしていました。東医体や全医体での医学部リーグの学生との交流も楽しい思い出です。卒業後はアイスホッケーをする機会はありませんでしたが、医局時代に北大医学部のアイスホッケー部OBに誘われて何度か練習に参加させていただきました

それから何かとアイスホッケーとの関係ができ始め、苫小牧市でC級リーグにチームを作って参加したり、王子イーグルス、現在のレッドイーグルス北海道のスポンサーになったり、女子アイスホッケーチームの道路建設ペリグリンも応援させていただいております。

昔学生時代に代々木のスケートリンクで、リンクドクター助手をしていた時は国際試合には、いつも1万人以上の観客が集まっていました。ノルウェー、スイス、ユーゴスラビア、西ドイツ、ポーランドなどと同等に戦っていました。

先日の全日本選手権を横浜アリーナでやっていましたが、観客は関係者のみでマスコミもほとんどパス状態です。

サッカーやバスケットボール、バレーボールなどのように多くのファンを集め、再びアイスホッケーの時代がくるように、選手の育成や子供たちの参加のために、少しでも協力していきたいと思います。